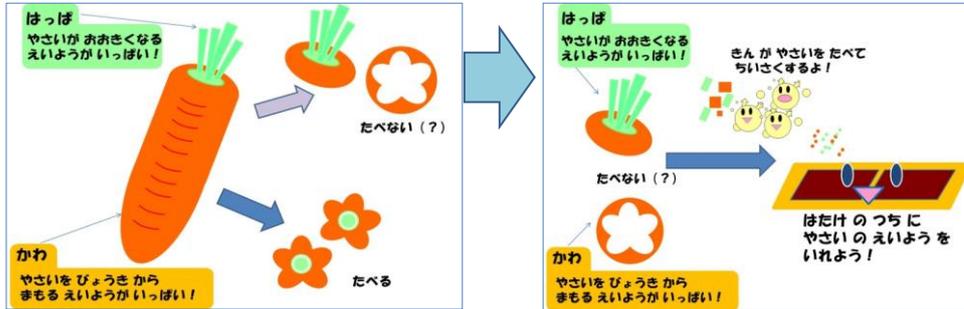


## 明宝保育園で「生ごみから元気な野菜作り講習会」を実施しました

郡上市役所環境課では、ごみの減量化に取り組んでいます。  
家庭でできる生ごみ減量化の取り組みについて普及啓発するために、明宝保育園において、児童の家庭から出た野菜くずを使い、栄養豊富な土を作る講習会を開きました。

- ◎土作りをした日 …… 平成30年9月28日(金)
- ◎苗を植えた日 …… 平成30年10月30日(火)
- ◎植えた野菜 …… ハクサイ(畑に作付)

### ～9月28日 土作り～



保育園の運動場に集まり、講習会の説明をしました。  
野菜の皮や先端には、植物が成長するためや病気・害虫から身を守るための栄養があります。  
こうした野菜くずを土に混ぜ、菌(ボカシ)の働きで発酵させることで、栄養豊富な土を作ります。



子供たちが持ってきてくれた野菜をブルーシートに広げ、どんなものがあるか一緒に見ました。  
野菜以外に果物やキノコ、卵の殻などたくさんの種類が集まりました。  
※たくさんの野菜が必要なので、給食センターから余った野菜をもらっています。



菌が働きやすいように、野菜をちぎって細かくしました。  
キャベツの芯のように固いものは、踏みつけて(!)小さくします。



野菜がじゅうぶんに小さくなったところで、菌(ボカシ)を野菜にふりかけました。  
ボカシの袋を開けると、最初はつんとした匂いがします。



畑の土を耕して、ポカシと混ぜた野菜くずを埋めました。  
菌が野菜を土に変え終わった時期に苗を植えることとお話し、講習会を終えました。

**★土ができるまでの1か月間、土の管理を保育園の先生にお願いしました。**  
 ①野菜を埋めた畑は直射日光による温度上昇や雨を避け、シルバーシートで覆います。  
 ②菌が働くためには空気が必要です。  
 そのため講習会の日から3日目、7日目、14日目を目安に畑を耕して、土に新鮮な空気を  
 入れます。  
 ③14日目の作業が終わったら、シルバーシートを被せたまま、さらに2週間寝かせます。

**～10月30日 苗植え～**



シルバーシートをはがして、9月の講習会で混ぜた野菜が残っているか、確かめました。  
タマネギの皮など特に固い物が少し残っているほかは、きれいになっていました。



畑を耕して、ハクサイ5株を植えました。